

令和7年度 事業報告



社会福祉法人菊川市社会福祉協議会

内 容

I 法人運営	1
II 地域福祉サービス事業	5
III 在宅福祉サービス事業 (住民の生活支援事業)	25
IV 介護保険サービス事業	26
V 児童福祉支援活動事業	27

事業報告書の附属明細書について

この事業報告書を補足すべき重要な事項はないので附属明細書は作成していません。

I 法人運営

事業内容は委託事業や地域福祉事業、介護保険事業など多様化しており、法人としての経営管理が最重要であり、適切な法人運営や事業経営を行うために、コンプライアンス(法令遵守)及び予算準拠に徹し、事業全体の管理や正確な事業執行が把握できる体制整備と将来的に安定した組織強化に努めた。

1 社会福祉協議会の基盤強化

(1) 法人運営

令和7年度法人運営として、理事会を4回、評議員会を3回開催し、監事による会計監査は決算監査、月例会計監査を実施した。

(2) 会員の拡大

令和7年度 会費納入総額 10,894,000 円 (令和6年度 10,771,000 円)

【内訳】

種 類		一 口	金 額	備 考
一般会費	一世帯	@800	10,060,000 円	12,575 世帯
施設・団体会費	施設会員	@3,000	72,000 円	24 施設
	団体会員	@1,000	87,000 円	6 団体
賛助会費	法人会費	@3,000	629,000 円	155 法人
	個人会費	@1,000	46,000 円	11 人

(3) 理事会・評議員会の運営

ア 理事会

(第1回)

期 日 令和7年6月3日(火)

会 場 プラザけやき 201 会議室

出席者 理事9名 監事2名

協 議

第1号 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会の理事及び監事候補者の選出について

第2号 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について

第3号 令和6年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会事業報告の承認について

第4号 令和6年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会決算の承認について

第5号 令和7年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会第1次補正予算の承認について

第6号 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会令和7年度第1回定時評議員会の開催日程等及び議案等について

(第2回)

期 日 令和7年6月20日(金)

会 場 プラザけやき 201 会議室

出席者 理事 12 名 監事 2 名

協 議

第 7 号 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会会長及び副会長の選任について

第 8 号 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任について

(第 3 回)

期 日 令和 7 年 9 月 10 日 (水)

会 場 プラザけやき 201 会議室

出席者 理事 11 名 監事 2 名

報 告

第 1 号 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会会長の職務執行状況の報告について

協 議

第 9 号 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会諸規程の一部改正について

第 10 号 令和 7 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会第 2 次補正予算の承認について

第 11 号 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会令和 7 年度第 2 回評議員会の開催日程等及び議案等について

(第 4 回)

期 日 令和 8 年 3 月 4 日 (水)

会 場 プラザけやき 201 会議室

出席者 理事 11 名 監事 2 名

報 告

第 2 号 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会会長の職務執行状況の報告について

第 3 号 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会ブランディング中間報告について

協 議

第 12 号 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会諸規程の一部改正について

第 13 号 令和 7 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会第 3 次補正予算の承認について

第 14 号 令和 8 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会役員等賠償責任保険契約について

第 15 号 令和 8 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会事業計画の承認について

第 16 号 令和 8 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会当初予算の承認について

第 17 号 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会令和 7 年度第 3 回評議員会の開催日程等及び議案等について

イ 評議員会

(第 1 回)

期 日 令和 7 年 6 月 20 日 (金)

会 場 プラザけやき 201 会議室

出席者 評議員 12 名 理事 3 名 監事 3 名

協 議

第 1 号 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会の理事及び監事候補者の選任について

第 2 号 令和 6 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会事業報告の承認について

第 3 号 令和 6 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会決算の承認について

第 4 号 令和 7 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会第 1 次補正予算の承認について

(第 2 回)

期 日 令和 7 年 9 月 29 日 (月)

会 場 プラザけやき 201 会議室

出席者 評議員 13 名 理事 3 名 監事 2 名

報 告

第 1 号 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会諸規程の一部改正について

協 議

第 5 号 令和 7 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会第 2 次補正予算について

(第 3 回)

期 日 令和 8 年 3 月 18 日 (水)

会 場 六郷地区センター

出席者 評議員 11 名 理事 3 名 監事 2 名

報 告

第 2 号 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会ブランディング中間報告について

第 3 号 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会諸規程の一部改正について

協 議

第 6 号 令和 7 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会第 3 次補正予算の承認について

第 7 号 令和 8 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会事業計画の承認について

第 8 号 令和 8 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会当初予算の承認について

ウ 監査

① 月例監査 毎月 25 日前後に実施

② 決算監査 令和 7 年 5 月 23 日 (金)

(4) 実習生等の受入

ア 社会福祉士を目指す学生の実習受入

期間	日数	学校名	人数
8 月 12 日～9 月 12 日	25 日間	静岡福祉大学	1 名
		聖隷クリストファー大学	1 名

(5) ブランディング

イワサキ経営株式会社川下真理氏をファシリテーターに迎え、ブランディングの必要性や目的について共有がされた後、ポジネガ分析、Must・Will・Can などワークショップ形式による分析を経て、ブランド・アイデンティティの草案づくりに取り組んだ。

(開催月日)

回	月 日
第1回	令和7年10月 1日 (水)
第2回	令和7年10月22日 (水)
第3回	令和7年11月19日 (水)
第4回	令和7年12月17日 (水)
第5回	令和8年 1月14日 (水)
第6回	令和8年 2月16日 (月)

Ⅱ 地域福祉サービス事業

地域福祉サービス事業は、福祉のまちづくりを基本とした事業を実施するために小地域福祉活動の推進を図った。職員が積極的に地域に出向き、各地区センターを拠点とし、地域住民と一緒にその地域を考え、共に小地域福祉活動を展開した。

また、地域に住む一人暮らし高齢者等の見守り活動など地域のさまざまな問題やニーズにも敏感に反応し、事業展開につなげていけるよう地域住民や社会福祉事業者と共に地域福祉の推進・充実に努めた。

1 地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進評価

(1) 地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会

福祉課と共同事務局を担い、「第5次菊川市地域福祉計画・地域福祉活動計画」策定に向けた委員会を開催した。

「推進委員会の開催」

開催日	内容
令和7年10月10日（金）	・地域福祉計画・地域福祉活動計画について ・第5次菊川市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定に向けたアンケート調査について
令和8年1月26日（月）	・第5次菊川市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定に向けたアンケート調査結果について ・令和6年度菊川市地域福祉計画施策別事業実施報告について

2 市民福祉教育の推進事業

(1) 市民社会福祉大学

令和8年2月3日（火）に六郷地区センターにおいて、「生活支援ボランティア養成講座～お話し相手編～」をテーマに、古井慶治氏による講義に12名が参加した。

(2) みんなのしあわせ懇談会

生活支援コーディネーター事業の協議体を“みんなのしあわせ懇談会”として開催した。

市全体で年4回開催、各地区単位の懇談会もそれぞれ1回開催し、地域福祉推進の現状や課題の意見交換を行った。

(3) 地域福祉教育実践校助成事業

小・中学校及び高等学校の児童生徒に対し、地域住民との関わりを持った福祉教育を学校と連携しながら幅広い福祉学習の機会として提供することや、地域と関わりを持ち、社会福祉への理解と関心を高めることを目的に、市内8小学校、4中学校、1高等学校に助成金を交付するとともに、福祉教育に関する相談・プログラムの提供と調整・打ち合わせ等に関わり各校の取り組みを支援した。

3 小地域福祉活動の推進事業

(1) 地域福祉推進基礎組織育成事業

地域福祉を推進し、地域のニーズを地域で解決していくための地域福祉推進基礎組織の育成を図ることを目的に、各地区のコミュニティ協議会で地域福祉の推進を図る部会を中心に地域福祉推進基礎組織の育成を図った。

(2) 生活支援コーディネーター事業

各日常生活圏域に1名ずつ生活支援コーディネーターを配置し、地域における①資源開発、②ネットワーク構築、③ニーズと取り組みのマッチングを行った。また、生活支援等サービス体制整備のために多様な主体による定期的な協議の場として協議体を設置し、情報共有及び連携・協働の推進を図った。

地域に出向いて「居場所・買い物・移動」に関するニーズの把握に努めるとともに、住民と地域とのつながりをコーディネートするよう努めた。担い手については、各養成講座を開催した。

地域の居場所については、居場所の継続支援を行うとともに、居場所開所の検討を行っている地域への働きかけを行った。買い物支援・移動支援については、情報提供、説明に努めた。

相談件数 285 件（市全域 39 件、小笠地区 62 件、菊川西地区 112 件、菊川東地区 72 件）

訪問件数 220 件（市全域 31 件、小笠地区 64 件、菊川西地区 75 件、菊川東地区 50 件）

(ア) ニーズ把握

① P R 【活動の周知】

・地区センターや活動をしている地域に訪問し、生活支援コーディネーターのチラシを配布や SNS により情報発信を行った。

② 地域に出向き情報収集

・地区センターや公民館などで活動している団体や趣味の集まりに顔を出し、ニーズ把握を行った。

(イ) 地域資源の開発

① 地域資源の把握【見える化】

・ファイルの充実 各中学校区別にファイルを用意し、把握した情報を記入した。

② 地域包括支援センターとの意見交換等

③ 地域資源では対応しきれない生活ニーズ

・草刈りボランティア、移動支援、買い物支援について、第1層（菊川市全域）のみんなのしあわせ懇談会につなげた。

(ウ) 活動担い手育成

① ヘルプマンミーティング

・ボランティア活動希望者を対象にミーティング（ボランティア活動）を月3回程度開催した。「チラシの箱や雑巾作り等」を行い、施設等へ寄付した。

② 「福祉有償運送運転者講習会」

日 時 令和7年6月12日(木)13日(金) 午前9時30分～午後4時00分
令和7年11月20日(木)21日(金) 午前9時00分～午後3時00分

会 場 特別養護老人ホーム松秀園

講 師 東遠学園職員、和松会職員、草笛の会職員、白翁会職員、
菊川市社会福祉協議会職員

参加者 1回目11名、2回目12名

内 容 福祉有償運送運転に関わる講義および演習

③ 「はじめての手話講座」

日 時 令和7年7月25日(金)午後7時00分から午後8時30分
令和7年8月 1日(金)午後7時00分から午後8時30分
令和7年8月 8日(金)午後7時00分から午後8時30分

会 場 7月25日、8月1日 プラザけやき2階 201会議室
8月8日 菊川市六郷地区センター

講 師 菊川市身体障害者ろうあ部

参加者 19名

内 容 手話学習及び聴覚

④ 「福祉有償運送運転手現任研修」

日 時 令和8年1月26日(月)午後1時30分～午後3時00分
令和8年2月6日(金)午後1時30分～午後3時00分

会 場 社会福祉法人 松秀園

参加者 福祉有償運送運転手・有償運送事業所

⑤ 訪問傾聴ボランティア現任研修（スキルアップ）

会 場 小規模多機能ホームようこそ

日 程 毎月第2火曜日 午前10時00分～11時00分

内 容 ようこそでの傾聴活動

（エ）ネットワーク化の推進

・各地区コミュニティ協議会・自治会や社会福祉法人との連携をしながら活動を行った。

（オ）協議体（第1層みんなのしあわせ懇談会）

第1回	令和7年6月17日（火）	・令和7年度の実施計画について ・生活支援ガイドブックの作成について ・生活支援の取り組みについて
第2回	令和7年9月24日（水）	・令和7年度第2層みんなのしあわせ懇談会意見について（中間報告） ・生活支援ガイドブック配布について
第3回	令和7年12月17日（水）	・令和7年度第2層みんなのしあわせ懇談会意見からみえた課題について ・ボランティア活動者の意識について

第4回	令和8年3月19日（木）	・サロンや居場所等にかかるタクシーによる送迎について ・ボランティア活動における無償性・有償性について ・みんなの居場所について
-----	--------------	--

（カ）第2層みんなのしあわせ懇談会

① 小笠地区

- ・小笠東地区 令和7年9月26日（金）
そんだもんで東・民生委員・和松会・有償運送運転手：6名
- ・小笠南地区 令和7年9月3日（水）
さくりや・民生委員・有償運送運転手・支援員・松秀園：5名
- ・嶺田地区 令和7年9月9日（火）
みねだ地域づくり協議会部会長・副部会長・サポーター代表・民生委員・事務長：9名
- ・平川地区 令和7年9月19日（金）
地域サポーター・民生委員・サロン代表・協和会館：6名

② 菊川西地区

- ・内田地区 令和7年8月27日（水）
福祉部会・民生委員・かなでデイサービス：6名
- ・西方地区 令和7年9月8日（月）
地域サポーター・郷援隊・ローソン・東遠学園・民生委員：5名
- ・町部地区 令和7年9月9日（火）
町部実務者会議メンバー・きくるわかばの会・町部地区センター事務長：4名
- ・横地地区 令和7年8月25日（月）
地域サポーター・民生委員・ふじデイサービス：7名
- ・加茂地区 令和7年10月24日（金）
生き生き部会メンバー：16名

③ 菊川東地区

- ・六郷地区 令和7年8月18日（月）
まち協正副会長・地域福祉部会・民生委員：8名
- ・河城地区 令和7年8月22日（金）
コミ協健康福祉部・民生委員・サロン代表者：7名

（キ）居場所

① 情報収集

地域の出向き情報収集を随時行った。また、「まちの居場所」を開催した。

日時：毎月第2・4木曜日 午前10時00分～午後3時00分 ※第4は午後1時00分まで

場所：東部ふれあいプラザ

② 継続支援

2地区センター（小笠東・小笠南）、1自治会（佐栗谷）は、自分たちでの活動が行えているため、活動の見守りを行った。

③ 新規支援

令和8年3月より、横地地区センターの居場所について立ち上げ支援を行った。

④ 寺・空き家活用モデル

地域に出向き情報収集を随時行った。またきてカフェ in 報恩寺（町部）とまたきてカフェ in ウェルシア（河城）については、企画や広報等の支援を行った。

（ク）買い物

地域に出向き情報収集を随時行った。買い物バスの実施（奥の谷自治会）の支援や移動販売車の現状把握をし、ケアマネジャーや利用希望者等に情報提供を行った。

（ケ）移動

地域に出向き情報収集を随時行った。

まちの居場所やサロン等の運転ボランティアの検討を行った。

（コ）情報

社会福祉法人静岡県社会福祉協議会、他市町社会福祉協議会等と連携した。

（3）ふれあい健康づくり

各地域において、レクリエーションができる指導者の育成、レクリエーション技術の演習を通じて、サポートできる実践者のスキルアップのためのレクリエーション講座を開催した。



開催日時

回	開催日	講師	参加人数
1	令和7年9月6日（土） 午後1時30分～3時30分	静岡県レクリエーション協会 副理事長 青野 宏子 氏	18名
2	令和7年10月7日（火） 午後1時30分～3時30分		19名

場所 六郷地区センター 多目的ホール

(4) 地域巡回型介護レクリエーション予防出前講座

ふれあい健康づくり事業として、健康でいきいきとした生活を送るために、市内の各地区にあるシニアクラブ（単位シニアクラブ）、地域サロン、自治会に出向き体操やレクリエーション等の健康予防講座を実施した。

また、レクリエーション活動をする上で必要な活動の取り組みをレクリエーション活動登録者（15名）と共に地域に出向き実施した。



講座開催状況

	参加者	内 容
出前講座 (キャラバンメイト)	8名 (男性2名 女性6名)	認知サポーター養成講座
地域巡回型介護レク予防 出前講座	18名 (男性4名 女性14名)	自宅でも気軽に実践できる健康体操
レクリエーション活動登録者同伴 出前講座	658名 (男性110名 女性360名 スタッフ115名 児童73名)	レク予防出前講座 レクリエーション

4 広報・啓発事業

(1) 広報活動事業

地域福祉推進への意識啓発を目的に「社協だより」「ホームページ」「SNS」等を通じ多面的に展開した。また、よりよい広報活動を展開するために、広報モニターを設け、それぞれにアンケート調査を実施し、アンケートやモニター会議で出された意見を参考にわかりやすい広報活動に努めた。

- ① 社協だより 発行回数 月 1 回 計 12 回 発行部数 15,700 部/月
- ② ホームページによる情報発信
- ③ 社協公式 LINE やインスタグラムによる情報発信

(2) ふれあい広場

子どもも高齢者も、障がいのある人もない人もお互いが共に助け合い、一緒に生きていく喜びを感じられる住み良い菊川市を築き、また、福祉について考えるきっかけづくりを目的に開催した。運営委員会と実行委員会を各 4 回実施し協議を重ねた。開催当日は実行委員団体やボランティア等の協力により、市民の方たちがふれあう場となった。

名 称	第 19 回菊川市ふれあい広場
日 時	令和 7 年 10 月 25 日（土） 午前 9 時 30 分～午後 2 時 30 分
会 場	菊川市民総合体育館
参加団体	27 団体
参加人数	約 395 人



(3) 菊川市社会福祉大会開催事業

誰もが安心していきいき暮らすことができる菊川市の実現に向けて、若者も高齢者も全ての人が自助・共助・公助の下に持てる知恵と行動を結集し、地域力を高めるために開催した。

名 称	令和 7 年度菊川市社会福祉大会
主 催	菊川市社会福祉協議会
日 時	令和 8 年 2 月 11 日(水・祝)午後 1 時 00 分～
会 場	菊川文化会館アエル小ホール
参 加 者	221 名
内 容	菊川市社会福祉協議会会長表彰 個人 28 名 菊川市社会福祉協議会会長感謝状贈呈 1 名 静岡県共同募金会会長感謝状贈呈伝達 1 団体

—大会宣言可決—

講 演（テレビ寺子屋公開録画）

テーマ 「子どもたちの夢を守る ～つなぐ心のバトン～」

「山が育てる人間力 ～ヒマラヤ 6000m 級へ父娘の挑戦」

講 師 野口 健 氏（登山家）



(4) 障がい者理解普及啓発事業

① インター前花壇の花植え

障がい者と学生ボランティアが美化活動を通して交流し、障がいへの理解を深めることを目的に開催した。また、年間をとおして、水かけボランティアと協力し、草取りや水かけを行った。

【第1回】

日 時 令和7年6月28日（土） 午前9時15分～午前11時15分
場 所 東名菊川インター、ぎおんの里
協 力 社会福祉法人草笛の会かすが、社会福祉法人Mネット東遠、NEXCO中
日本、おっ撮りカメラ隊
後 援 菊川市
参加人数 26人

【第2回】

日 時 令和7年11月22日（土） 午前9時15分～午前11時15分
場 所 東名菊川インター
協 力 社会福祉法人草笛の会かすが、社会福祉法人Mネット東遠、NEXCO中
日本、おっ撮りカメラ隊
後 援 菊川市
参加人数 24人

② グラウンドゴルフ交流会

菊川市内の精神障がい当事者の交流を深め、地域移行・地域定着の促進を図ることを目的に開催した。

日 時 令和7年11月13日（木）
場 所 菊川市尾花運動公園
協 力 菊川市立総合病院デイケア、社会福祉法人Mネット東遠、ジョブステイシ
ョンしずおか、菊川市民生児童委員（障がい者福祉部）、あしたばの会
ボランティア（個人）
参加人数 38人

(5) 共同募金運動推進事業

① 住民参加による共同募金配分（地域福祉活動支援助成審査委員会）

② 歳末たすけあい募金配分金事業（配分決定世帯 38世帯）

申請方式による配分金配布を行う歳末たすけあい募金配分金事業を施行している。お寄せいただいた歳末たすけあい募金を、一人暮らしの高齢者世帯や生活困窮世帯など援助を必要としている世帯へ、「あたたかくお正月を迎えていただけるように」と配分した。

③ 歳末たすけあい募金助成事業（事業所利用者 180人 事業所 8ヶ所）

障害者自立支援法に規定する就労継続支援B型事業所（以下、事業所）の工賃が低く利用者の生活も大変であるという現状を踏まえ、歳末たすけあい運動の趣旨に基づき、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮ら

すことができるように、事業所に通う菊川市に住所を有する方と事業所に対し助成を行った。

(6) 大規模災害被災時対応訓練

訓練では、ICT を活用した内容で実施し、実際の災害に備えて、災害ボランティアセンター立上げまでの流れの確認や、運営の訓練を行った。

日 時 令和7年10月5日(日)

協 力 園崎秀治氏

菊川災害ボランティアコーディネーター、ライオンズクラブ、商工会青年部、静岡銀行菊川支店 静岡県社協、NPO 法人大工村、村瀬工務店他

参加人数 約 60 人

5 総合相談及び生活支援事業

(1) 福祉総合相談事業

複雑かつ多様化する福祉ニーズに応じた総合的な相談事業を実施し、来所及び電話相談を受け付けた。

また、必要に応じて関係機関との連携を図り、継続的な支援を行った。

相談日時 月～金 午前8時15分～午後5時00分

相談場所 プラザけやき

相談員 社会福祉協議会職員(福祉総合相談員)

相談件数 123件 (令和6年度 88件)

(2) 心配ごと相談事業

毎月4回相談日を設け、来所による相談を実施した。家族に関する相談を始め、医療、生計など、多岐にわたる相談に対応した。

また、相談員の資質向上のため、相談員研修会を2回開催した。

相談日時 毎月4回 原則1日、20日 午前9時00分～正午

5日、15日 午後1時00分～午後4時00分

※休日と重なった場合は、次の平日に開催。ただし、会場の都合により変更有。

場 所 プラザけやき (1日、15日) 中央公民館 (5日、20日)

相談員 民生委員児童委員12名 人権擁護委員6名 行政相談委員2名

相談件数 12件 (令和6年度 17件)

		令和7年度		令和6年度	
		プラザけやき	中央公民館	プラザけやき	中央公民館
相談件数		5件	7件	7件	10件
処理状況	解決	0件	2件	0件	0件
	再来	0件	1件	0件	7件
	民生委員	0件	0件	1件	3件
	他機関	3件	6件	4件	5件
	その他	4件	1件	4件	3件

(3) 法テラス指定場所相談への協力

生活にお困りの方が法律相談できる窓口をプラザけやきに設置し、法テラスと連携し月に1回相談会を開催した。

日にち	時間	件数
5月15日(木)	午後1時00～午後2時00分	2件
6月16日(月)		2件
7月15日(火)		2件
8月15日(金)		2件
9月16日(火)		1件
10月15日(水)		2件

11月17日（月）	午後1時00～午後2時00分	2件
12月15日（月）		2件
1月15日（木）		3件
2月16日（月）		2件
3月16日（月）		1件

（4）生活福祉資金貸付事務及び相談支援

生活に困窮している世帯などを対象に、低利な資金を貸し付けることにより、世帯の経済的自立を支援した。

＜新規貸付件数＞

貸付資金種別		令和7年度	令和6年度
総合支援資金	生活支援費	0件	0件
	住宅入居費	0件	0件
	一時生活再建費	0件	0件
緊急小口資金		0件	1件
臨時特例つなぎ資金		0件	0件
福祉資金		0件	1件
教育支援資金		0件	0件
計		0件	2件

（5）小口資金貸付事業

生活資金が一時的に欠乏し、生活が困窮状態にあると認められる者を対象に貸付を行った。

＜新規貸付件数＞

貸付資金種別	令和7年度	令和6年度
小口資金	3件	10件

（6）セーフティネット支援ネットワーク事業

地域において、既存制度では対応できない人、制度の狭間にいる人、生活困窮から必要なサービスを受けられない人及び重複した生活課題を抱える人等の支援を必要とする人々に対し、菊川市内の社会福祉関係機関が連携し、継続的な相談支援を行なうとともに、必要に応じて経済的援助を行ない、自立した生活を支援するためにネットワーク構築するための会議を月1回開催した。

（7）日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等自分ひとりで大切な事柄の決定をするに不安を感じている人に対して、福祉サービスの利用援助や利用料の支払い援助等を行えるよう利用者、県社協そして本会との3者契約により生活支援員による支援サービスを提供した。

<相談件数・利用者数>

	令和7年度	令和6年度
相談件数	391 件	374 件
利用契約者	11 名	12 名

(8) 安心見守りサービス事業

金銭管理が上手くできないなど、生活上何らかの不安がある人に対して、定期的な見守りや福祉サービスの利用に関する相談に応じ、料金の支払いや日常の金銭管理等をしたりすることで、できるだけ自立して地域で生活が送れるように支援した。

<利用者数>

	令和7年度	令和6年度
利用契約者	21 名	22 名

(9) 自立相談支援事業（生活困窮者自立支援法事業）

ア 自立相談支援事業

市からの受託事業として、本人、家族、関係機関等から生活困窮状態に関する相談を受け付けた。経済的困窮や病気を抱えている相談があった。

抱えている課題を分析し、継続的な支援が必要となった場合は、それを解決できるようプランを策定した。

計画に基づく各種支援が包括的に行われるよう、関係機関の参加による支援調整会議を毎月開催した。

<相談件数・利用者数>

	令和7年度	令和6年度
新規相談受付件数（本人同意なしを含む）	54 件	57 件
新規相談申込件数（本人同意ありのみ）	5 件	3 件
プラン策定前自立	1 件	1 件
前年度支援継続件数	7 件	7 件
支援決定・確認件数(再プランを含む)	5 件	4 件
支援終了者件数	1 件	2 件

イ 家計相談支援事業

生活困窮者自立相談支援事業の利用者で、1人では上手くお金を使うことができない人に対し、家計を管理するための助言を提供したり、さまざまな支援につないだりすることで、自ら家計を管理できるようになるために一緒に収支を確認するなどの支援を行った。

<利用者数>

	令和7年度	令和6年度
家計相談支援利用者数	3 名	2 名

ウ 就労準備支援事業

生活困窮者自立相談支援事業の利用者で、早期に一般就労が困難な方を対象に、居場所等の活用や個別面談を行うなど継続的な支援を行った。

＜利用者数＞

	令和 7 年度	令和 6 年度
就労準備支援利用者数	1 名	1 名

(10) 非常時あんしん対策事業

自然災害や市民生活に不安を及ぼす不測の事態に備え、市民の安心とボランティアや職員等が安心して活動できるよう、そして、平常時には生活困窮者等へ提供できるよう食料等の備蓄を行った。

また、食料等については、フードバンクふじのくにのフードドライブという市民等からの食料寄贈の取り組みに協力し、それにあわせて、市内関係者とネットワークづくりも行った。

フードドライブへの協力

	時期
第 1 回	8 月
第 2 回	1 月

(11) ひきこもり支援推進事業

市からの受託事業として、「ひきこもり」の問題を抱える当事者やその家族に対し、相談や支援を行った。

ア ひきこもり・不登校相談

ひきこもりや不登校についての本人・家族等の相談に応じた。

相談件数 81 件（延べ件数）

イ 居場所づくり

東遠地区生活支援センターとの共催にて、ひきこもりがちな方を対象とした居場所を開設した。

・ふらっとスペース

47 回（月 4 回程度） 延べ人数 467 名

・作業の会

24 回（月 2 回） 延べ人数 89 名

ウ 家族交流会

ひきこもりに関する家族交流会を開催した。

家族交流会 10 回開催

エ ひきこもりに関する学習会

家族、支援者等の関係者を対象に学習会を開催した。

日 時 令和 7 年 11 月 29 日（土）13 時 30 分～15 時

講 師 久米 典子氏（K-LINK 代表）

内 容 「居場所や就労へつないでいくために～家族等の心構え～」

参加者 12 名

オ カウンセリング

一般社団法人公認心理師協会の協力を得て、当事者や家族に対するカウンセリングを行った。

日にち	時間	件数
令和7年 5月10日 (土)	午後1時30分～午後4時30分	2件
令和7年 7月12日 (土)		2件
令和7年 9月13日 (土)		2件
令和7年11月 8日 (土)		2件
令和8年 1月24日 (土)		2件
令和8年 3月14日 (土)		2件

(12) 医療・福祉・司法なんでもかんでも相談会

医療・福祉・司法なんでもかんでも相談会菊川会場として開催し、相談を受け付けた。

日にち	時間	件数
令和7年 5月10日 (土)	午後1時30分～午後3時30分	4件
令和7年 7月12日 (土)		4件
令和7年 9月13日 (土)		2件
令和7年11月 8日 (土)		2件
令和8年 1月24日 (土)		2件

(13) 成年後見推進事業

ア 法人後見事業

本会が後見人等になり、市民後見人養成講座を修了した人等の協力を得て権利擁護が必要な人を支援した。

受任件数 12 件（後見 7 件、保佐 2 件、補助 1 件、監督 2 件）

イ 中核機関（広域）運営事業

御前崎市、掛川市と当市の 3 市にて広域で行う中核機関機能について協力し、権利擁護支援や市民後見人の育成支援を行った。

① 成年後見制度利用促進委員会

回数	月 日	内 容
第 1 回	書面決議	・ 第 5 期市民後見人養成講座書類選考
第 2 回	令和 7 年 10 月 29 日 (水)	・ 第 5 期市民後見人養成講座中間選考 ・ 事例検討会ケース経過 ・ 令和 7 年度第 1 回静岡家庭裁判所掛川支部との情報交換会
第 3 回	令和 8 年 2 月 25 日 (水)	・ 第 5 期東遠地域市民後見人養成講座修了選考 ・ 事例検討会ケース経過 ・ 令和 7 年度東遠地域成年後見制度中核機関事業

② 事例検討会

回 数	全 12 回（月 1 回）
会 場	オンライン
内 容	2 次スクリーニング・受任調整等

③ 家庭裁判所掛川支部との情報交換会

回 数	月 日	内 容
第 1 回	令和 7 年 7 月 18 日（金）	・ 中核機関の状況 ・ 市民後見及び法人後見の状況
第 2 回	令和 8 年 2 月 17 日（火）	・ 市民後見及び法人後見の状況

④ 成年後見制度講演会

日 時 令和 8 年 1 月 29 日（木）午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分
 会 場 御前崎市役所本庁
 内 容 講演「福祉職員として理解しておきたい成年後見制度の基礎知識
 ～成年後見制度を活用した支援のポイントについて～」
 対象者 御前崎市・掛川市・菊川市福祉関係者 等
 講 師 ふるい後見事務所 認定社会福祉士 古井 慶治 氏
 参加者 22 名

⑤ 第 1 期～第 4 期市民後見人養成講座修了生フォローアップ研修

日 時 令和 7 年 11 月 10 日（月）午前 10 時 00 分～午前 11 時 30 分
 会 場 菊川市役所小笠支所会議棟
 内 容 被後見人等の終末期に向けて市民後見人等としてできること
 講 師 ふるい後見事務所 認定社会福祉士 古井 慶治 氏
 参加者 11 名（御前崎市・掛川市・菊川市修了生）

（14）居住支援法人事業

様々な事情により賃貸住宅への入居が難しい方が円滑に入居できるよう、入居に関する相談や情報提供、入居後の見守りや生活全般のサポートなどの支援を行った。

ア 相談件数 108 件
 イ 入居中支援 14 件
 ウ 入居実績 1 件
 エ 居住支援協議会の開催

実施日時：令和 7 年 7 月 23 日（水）午後 1 時 30 分～午後 3 時 00 分

内 容：テーマ「身寄りのない人・頼れる人がいない人が安心して老後を迎えられる環境作り」

講義：井上由起子氏

説明：損害保険ジャパン株式会社

意見・情報交換

参加人数：20 名

6 福祉サービス事業

(1) 福祉有償運送事業

菊川市に在住する身体の不自由な高齢者、身体障害者及び知的障害者並びに精神障害者で、移送手段を確保することが困難なため、医療、福祉施設等本人が希望するサービスの利用や外出等が困難な人に対して、福祉有償運送事業を実施した。

令和7年度 運行実績 (R6実績 1,409件)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
回数	138	122	129	139	116	81	120	98	129	89	113	125	1,399

(2) 特殊寝台貸出事業及び福祉用具貸出事業

福祉用具の貸与を行った。高齢者から若年者まで、幅広い年齢層で利用があった。地域包括支援センターや病院、ケアマネジャー等の関係機関からの問い合わせや紹介もあった。

《年間利用実績》

貸与機種	貸付台数	
	令和7年度	令和6年度
介護用ベッド	22台	15台
車椅子	108台	94台
リクライニング車椅子	2台	3台
シャワーチェア	5脚	8脚
浴槽内イス、バスボード	1台	1台
浴槽手すり	1台	4台
歩行器・歩行車	10台	16台
歩行杖	1本	0本
ポータブルトイレ	16台	16台
その他（スロープ）	12台	11台

(3) 福祉車両の貸出

公共交通機関を利用することが困難な障がい者(車いす生活者、高齢者)の病院、施設への送迎及び社会参加の為に特殊車両(スロープ、リフト付)の貸出を行い、74名が利用された。

令和7年度福祉車両貸出実績 (R6実績 308件)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	32	25	32	32	24	22	18	20	24	21	17	47	314

(4) 視覚障がい者外出支援事業

菊川市内に居住する重度視覚障がい者が、菊川市身体障害者福祉会及び視覚障がい者部

会の会議、旅行等の行事にて外出の際、障がい者から申請を受け派遣し、福祉の増進を図った。

総派遣人数 26 名（令和 6 年度 22 名）

派遣時間 73.0 時間（令和 6 年度 54.0 時間）

重度視覚障がい者ガイドヘルパー登録者 10 名

(5) レクリエーション用具等貸出

市民が集う場がより楽しく交流できる場となるように、貸出用のレクリエーション用品（48 種類）を整え、貸し出しを行った。

今後も市民からの要望を取り入れ、より多くの方々に楽しんでも頂けるようなレクリエーション用品の貸出しを行う。

令和 7 年度貸出件数 144 件（令和 6 年度実績 130 件）

7 補助金及び助成金交付事業

(1) 補助金等交付事業

- ア 菊川市遺族会
- イ 菊川市手をつなぐ育成会
- ウ 菊川市身体障害者福祉会

(2) 地域福祉活動等支援助成事業

菊川市内の福祉的な課題に取り組んでいる当事者組織や、地域で福祉活動や市民活動を実施しているボランティア・市民活動団体、先駆的・開発的な事業を行うグループなどに対し、共同募金の配分金を財源に予算の範囲内において、地域における福祉活動を支援することを目的に助成金の交付を行った。また交付対象者を厳正かつ公正に審査するため、本会評議員6名とオブザーバー1名（静岡福祉文化実践研究所 平田 厚氏）による審査会を実施した。

助成団体 35 団体 3,015,000 円
(令和6年度 32 団体 3,177,000 円)

(3) ボランティアグループ等助成事業

- ア 菊川市手話通訳者協議会

(4) 菊川市民生委員児童委員協議会事務局

民生委員・児童委員と連携をし、地域福祉の推進を図った。菊川市民生委員児童委員協議会（菊川市、菊川東地区、菊川西地区、小笠地区）事務局として、総会及び定例会等の運営支援を行った。

8 ボランティア活動の推進事業

(1) ボランティアセンター運営事業

ボランティア活動の一層の推進を図り、地域住民の地域福祉への参加を進めることは、お互いが支えあう地域社会を構築していくために欠かせないものである。

ボランティアの養成・研修を行い、ボランティア活動者の育成を図るとともに、一般住民への啓発、ボランティアの登録、需給調整、ボランティア活動の円滑な推進のための情報収集と提供、ボランティアグループや市民からの活動に関する相談受付、ボランティア相互の連絡調整等を行うことによりボランティア活動推進に努めた。

① ボランティアの相談、登録、需給調整

＜実績＞

令和7年度	令和6年度
51 件	60 件

② ボランティア保険加入促進

安心してボランティア活動に取り組むための保険について、社協だよりやホームページを活用し、広報や情報提供を行った。

ア ボランティア活動保険（その他グループ、個人） 計 1443 名

(保険金請求件数 2 件)

イ ボランティア活動保険天災タイプ 計 85 名

(保険金請求件数 0 件)

ウ 福祉サービス総合保険 5 件

(保険金請求件数 0 件)

エ 送迎サービス補償 1 件

オ ボランティア行事保険 35 団体 208 件

③ ボランティアグループの育成・支援

各グループの活動において、必要に応じて以下のような関わりを持った。

ア 外部からのニーズ（ボランティア参加や活動依頼等）とグループ間との調整を行った。

イ ボランティアグループの行う事業に対し、演奏ボランティア等の調整を行った。

ウ ボランティアグループにおけるボランティア募集の調整を行った。

エ ボランティアグループの運営上の課題や問題に関する相談に応じた。

オ ボランティアグループの研修先の連絡調整、研修の紹介を行った。

カ ボランティアグループの活動について広報、ボランティアの調整を行った。

キ 必要に応じてボランティアグループの会議に参加した。

ク 活動資金、機材を必要とするグループに企業、財団等の助成金情報を提供した。

④ ボランティア連絡協議会「ゆう&あい菊川」への支援

事業推進のための関係機関との連絡調整や情報提供を行った。

ア 理事会 年 6 回開催

イ 総 会 令和 7 年 4 月 13 日（日）プラザけやき ボランティア室

ウ 交流研修会 令和 7 年 11 月 18 日（火）富士市ボラ連と交流研修会

エ 講演会 （ボラ連、ボランティアセンター共催事業）令和 7 年 12 月 20 日（土）

オ 交流会 （ボラ連、ボランティアセンター共催事業）令和 8 年 2 月 28 日（土）

⑤ 児童生徒のボランティア活動

菊川市教育委員会ボランティア活動支援センターと協働・協力し、次の事業を行った。

ア ボランティア担当者会（主催：菊川市教育委員会）への参加

イ 「ボランティア学習会」の開催

日時 令和 7 年 8 月 4 日（月）午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分

内容 カードゲーム「トーキングゲーム」、「はあっというゲーム」

⑥ 情報交換会・連絡会などへの参加

・市民活動支援センター連絡会

日 時 令和 8 年 3 月 27 日（金）午前 9 時 30 分～午前 11 時 30 分

参加者 地域支援課、市民協働センター、教育委員会、長寿介護課、社協

⑦ その他

ア 市内福祉施設・地域高齢者サロンへのボランティア（主に趣味を活かしたボランティア）の調整を行った。

イ 訪問傾聴ボランティア派遣事業を実施した。

ウ 個人登録ボランティアに、ボランティア募集の情報提供をし、活動に結びつけた。

- エ 古切手・ベルマーク・テレホンカード等の外部団体への送付・寄贈を行った。
- オ 個人ボランティア、災害ボランティアの QR コードからの登録を行った
- カ 家からできるボランティア活動の調整を行った

(2) ボランティア講座

ア 災害ボランティアコーディネーター養成講座

日 時 1 日目 令和 7 年 9 月 20 日（土）午前 9 時 00 分～午後 4 時 30 分

2 日目 令和 7 年 10 月 5 日（日）午後 1 時 00 分～午後 3 時 30 分

会 場 菊川市総合保健福祉センター プラザけやき ボランティア室 他

内 容 「ふじのくに災害ボランティアコーディネーター養成講座」

（静岡県ふじのくに防災に関する知事認証認定）

講 師 静岡県西部危機管理局、菊川市危機管理課、災害対応 NPO MFP 松山氏
菊川市防災士

受講者 4 名

イ ボランティア講演会（ボラ連との共催事業、今年度のみボランティア協会も共催）

日 時 令和 7 年 12 月 20 日（土）午後 1 時 30 分～午後 3 時 00 分

会 場 アエル小ホール

講 師 勝部 麗子氏（豊中市社会福祉協議会事務局長）

内 容 「地域で生き生き暮らすには」

参加者 113 名

Ⅲ 在宅福祉サービス事業（住民の生活支援事業）

在宅福祉サービス事業は、主に行政からの委託事業を行っているが、長寿介護課及び地域包括支援センター等による利用者の選定により事業展開が変動するため、綿密な連携が必要とされる。事業体制の確立と収支バランスのとれた委託契約を結び、職員の意識改革・高揚を高め、さらに事業内容についても社会福祉協議会らしさを追及した事業展開を図った。

1 高齢者福祉サービスの充実

- (1) 長寿介護課及び地域包括支援センター等との連携強化
- (2) 東部ふれあいプラザの管理
- (3) 一般高齢者通所型介護予防事業

ア いきいきサロンけやき

開催日時 毎週火曜・木曜・金曜 午前10時00分～午後2時00分
会 場 プラザけやき

	令和7年度	令和6年度
	プラザけやき	プラザけやき
利 用 者 数	39人 男性(0) 女性(39)	39人 男性(1) 女性(38)
延 利 用 者 数	1,372人	1,394人
年 間 開 催 日	150日	149日
1日平均利用者数	9.1人	9.4人

イ いきいきサロン東部

開催日時 毎週月曜・水曜 午前10時00分～午後2時00分
※令和8年3月からは毎週水曜のみ
会 場 東部ふれあいプラザ（潮海寺）

	令和7年度	令和6年度
	ふれあいプラザ	ふれあいプラザ
利 用 者 数	10人 男性(0) 女性(10)	10人 男性(0) 女性(10)
延 利 用 者 数	311人	349人
年 間 開 催 日	87日	93日
1日平均利用者数	3.6人	3.8人

Ⅳ 介護保険サービス事業

介護保険サービス事業については、事業体制の見直しに伴い、現在は居宅介護支援事業を実施している。

1 居宅介護支援事業

(1) きくがわ居宅介護支援事業所

利用者及び家族の意向を踏まえながら、関係機関との連携を図り、適切なケアマネジメント支援に努めた。

(ケアプラン作成件数) 前年度 2,378 件

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
介護	159	154	155	154	151	150	150	149	149	144	147	142	1,804
予防	40	38	38	36	37	36	33	34	34	32	32	32	422
計	199	192	193	190	188	186	183	183	183	176	179	174	2,226

Ⅵ 児童福祉支援事業

1 菊川児童館の運営

- ◎ 年間利用者数 23,033 人 (昨年度より 1,134 人増)
- ◎ 利用時間 午前 9 時 00 分～午後 4 時 30 分
- ◎ 休館日 第 2・第 4 日曜日・第 1・第 3 月曜日・第 5 日曜日と翌日の月曜日・祝日・年末年始

《実践報告》

(1) 乳幼児親子対象事業

① 未就園児親子教室「ふれあいタイム（毎月の申込制）」

ア 0 歳児ふれあいタイム

開催日	活動内容	参加人数	
5 月 22 日(木)	親子リトミック 講師 リトミックにこここ	16 組	32 人
6 月 19 日(木)		12 組	24 人
7 月 3 日(木)		7 組	14 人
9 月 11 日(木)		12 組	24 人
10 月 16 日(木)		16 組	32 人
11 月 20 日(木)		17 組	35 人
1 月 22 日(木)		17 組	34 人
2 月 19 日(木)		16 組	32 人
3 月 12 日(木)		17 組	34 人
合計		130 組	261 人

(令和 6 年度実績合計 6 回 102 組 213 人)

イ 1 歳児ふれあいタイム

開催日	活動内容	参加人数	
9 月 19 日(金)	親子遊び&ママヨガ 講師 水谷小枝さん	7 組	14 人
11 月 7 日(金)		5 組	10 人
1 月 23 日(金)		9 組	18 人
2 月 20 日(金)		6 組	12 人
3 月 6 日(金)		6 組	12 人
合計		33 組	66 人

(令和 6 年度実績合計 3 回 37 組 77 人)

② 水遊び

簡易プールによる水遊びを 5 回実施し、46 組親子が参加した。

8 回の実施予定だったが、3 回は天候やヤスデの影響により中止した。

③ シャボン玉

中庭で講師を招いてのシャボン玉を実施した。19 組 45 名の親子が参加した。

講師によるパフォーマンスを鑑賞後、親子でシャボン玉を楽しんだ。

(2) 小中高生対象事業

① 小中高生プレイルーム

【日時】土曜日・長期休業(春休み・夏休み・冬休み)午後1時～午後4時30分
第2土曜日(おもちゃ図書館開館日)はお休み

長期休業以外の平日の午後は、おもちゃの貸し出しを行った。

【内容】小中高生の健全な遊び、仲間とのかかわりの場となるように卓球台、ビリヤード、キッカーボード、各種ゲームやおもちゃをそろえ、交流できる居場所づくりに努めた。“ちょこっとタイム”として、午後1時30分～午後2時30分の間、簡単にできる工作とゲームを開催した。

月	プレイルーム 参加人数	ちょこっとタイム参加者(内容)	
4月	215 人	進級おめでとうビンゴ！！	64 人
5月	90 人	アイロンビーズでコースターを作ろう！	57 人
6月	53 人	オリジナルウッドピンチを作ろう！	35 人
7月	218 人	プラバンキーホルダーを作ろう！	64 人
8月	314 人	オリジナルうちわを作ろう！	22 人
9月	98 人	2学期もがんばろうビンゴ	52 人
10月	49 人	ハロウィンアイマスク	24 人
11月	65 人	もこもこBOXを作ろう！	32 人
12月	114 人	プラバンキーホルダーを作ろう！	42 人
1月	75 人	新春運試しビンゴ	45 人
2月	57 人	おかしなおかしポーチを作ろう！	27 人
3月	149 人	アイロンビーズでブレスレットを作ろう！	20 人
合計	1,497 人	合計	484 人

(令和6年度実績合計 小中高生プレイルーム 1,475 人 ちょこっとタイム 793 人)

★小中高生に「児童館は行けば楽しいことがある場所だ」と認識してもらうため、事業の内容を充実させて行った。土曜日や長期休みに来館してくれる小学生が増え、児童館を継続して利用してくれるようになった。友達や職員、違う学校同士でも関わって楽しく遊ぶ姿がみられた。

(3) どなたでも参加の事業

① 自由来館

平日は乳幼児親子、土曜日や長期休業・休園中は、園児親子や小学生などが自由に楽しく安全に過ごす場の提供に努めた。初めて来館した親子には館内の利用案内を丁寧に行い、“来てよかった。また来たい。”と感じていただけるよう配慮した。平日の午後は、園児(3歳以上)対象におもちゃの貸し出しを行った。

*かくれんぼちゃん、ど〜こだ！(館内の廊下6か所に月ごとのキャラクターを隠し、見つけるゲーム。毎月1日と15日更新)

② にこにこタイム

【日時】 毎週月曜日～木曜日(長期休業を除く・月曜日は開館日のみの開催)

午前 11 時 30 分～午前 11 時 45 分

・ 月 1 回「にこにこ誕生会」

【内容】 親子体操・手遊び・歌遊び・読み聞かせ等を通して親子や来館者同士のふれ合いを楽しんだ。子育て支援センターを含む職員 5 人の個性を生かした手遊びを取り入れ、親しみやすさ・個性をアピールした。「にこにこ誕生会」では誕生月の子ども・保護者を来館者みんなで祝う活動を行った。

月	にこにこ タイム	(回数)	(誕生会)
4 月	47 組	12 回	8 組
5 月	74 組	14 回	8 組
6 月	66 組	14 回	11 組
7 月	29 組	3 回	12 組
8 月	71 組	8 回	18 組
9 月	63 組	13 回	5 組
10 月	80 組	15 回	13 組
11 月	48 組	13 回	8 組
12 月	41 組	10 回	10 組
1 月	62 組	13 回	13 組
2 月	49 組	12 回	12 組
3 月	35 組	8 回	10 組
合計	665 組	135 回	128 組

(令和 6 年度実績合計 1,073 組 118 回)

③ 特別企画

月 日	活 動 内 容 (出演者等)	参加者	
6 月 6 日 (金)	夏のおたのしみ会 ゲスト ポコアポコアンサンブル(9 人)	25 組	51 人
10 月 23 日 (木)	秋のおたのしみ会 ゲスト グリーンシトラス(5 人)	24 組	51 人
12 月 18 日 (木)	冬のおたのしみ会 ゲスト アエル講座合唱団(16 人)	26 組	56 人
1 月 28 日 (水)	ちびっこ節分 ゲスト 水ようおはなし会(7 人)福の神役	28 組	58 人
合計		103 組	216 人

(令和 6 年度実績合計 203 組 499 人)

④ ウェルカム！児童館 (初来館の方への児童館利用案内)

【内容】 リーフレット・お便り・菊川市 LINE 資料配布

(単位：組)

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
29	51	47	46	48	26	43	35	23	29	23	37	437

(令和 6 年度実績合計 298 組)

(4) 相談支援事業

【内容】職員は来館者とのコミュニケーションを大切にし、気軽に声をかけやすい雰囲気作りに心がけた。相談内容に応じ、専門機関に引き継いだ。

(単位：件)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
3	4	6	3	0	0	0	0	0	0	0	0	16
6	6	4	6	0	0	0	0	0	0	0	0	22

※子育て支援センター事業相談件数と重複 (令和6年度実績合計 来館 102 件 電話 38 件)

(5) 支援事業

菊川おもちゃ図書館「あそぼ」

【内容】心身に障がいを持つ子ども達が、おもちゃを通して遊ぶ楽しさを知り、多くの仲間と出会うことによって生き生きと成長していくことを促す場である。児童館は、ボランティアグループおもちゃ図書館「あそぼ」の活動支援を行い、開館準備・運営・片付け等の支援を行なった。

【日時】月 1 回 第 2 土曜日 午前 10 時～午前 11 時 30 分

午後 1 時 30 分～午後 3 時

※ 8 月、10 月はお休み

【年間利用者数】 (単位：人)

子ども (内 障がい児)	大 人	ボランティア	合 計
252 (156)	202	117	454

(令和6年度実績合計 387 人)

(6) 地域連携事業

① 中高校生ボランティア受け入れ (菊川市社会教育課ボランティアクラブ)

② 施設見学等受け入れ

・ 菊川市立六郷小学校 (2 年) … 生徒 18 人 引率 4 人

・ 菊川市立菊川東中学校 (1 年) … 生徒 11 人 引率 1 人

実習生受け入れ

・ 常葉大学短期大学部保育科 (2 年) … 5 人 8/8 (金)、8/9 (土)

8/19 (火) ～ 8/23 (土)

8/25 (月) ～ 8/30 (土)

9/2 (火) ～ 9/4 (木)

職場体験受け入れ

・ 菊川市立菊川西中学校 (2 年) … 2 人 9/24 (水) ～ 9/26 (金)

・ 菊川市立菊川東中学校 (2 年) … 2 人 10/2 (木) ～ 10/3 (金)

③ 子育て情報パンフレットコーナー設置

④ 絵本の貸し出し

⑤ リユース掲示板設置・・・不要になった育児用品を捨てずに、必要な人に使ってもらうことを目的とする。

- ⑥ 担当者会議（社協、子育て応援課、両児童館 月 1 回）
- ⑦ 菊川市子育て応援課主催 要保護児童対策地域協議会 乳幼児部会（月 1 回）
- ⑧ 菊川市子育て応援課主催 8 カ月のお子さん対象 はいはい広場（月 1 回）
- ⑨ 菊川市健康づくり課主催 「食育連絡会」（年 2 回）
- ⑩ 研修等

開催日	内容	参加者
11 月 15 日(土)	御前崎市立図書館アスパル主催(御前崎市池新田地区センター) 降矢なな講演会 「やまんばのむすめ、まゆ」の新しい絵本について	北原
12 月 3 日(水)	接遇マナー①	全職員
12 月 8 日(月)	ターントクルこども館/焼津おもちゃ美術館・やいづ えほんと 施設見学	全職員
1 月 21 日(水)	接遇マナー②	全職員

（７） 安全管理

① 安全点検

施設・固定遊具等の日常の安全点検と月 1 回の定期安全点検を実施、点検結果に応じ事後処置を講じるとともに、子育て応援課に報告した。

② 来館者への安全指導

来館者に児童館でのルールや遊具の使い方等、事故防止のための指導を行った。
入館者名簿は確実に記入していただくとともに、受付番号の札を身に付けてもらい、帰宅するときに職員に札を返していただく事で、来館者状況の把握を行った。

③ 安全対策

受付にて来館者チェック、初めての来館者への施設利用案内、日常的な見回りと声かけを実施した。災害対応マニュアルを作成し、職員間で確認した。非常時に備えて、救急用品の充実を図った。

令和7年度 菊川児童館 月別入館者数

(単位：人)

月 (日数)	乳児	幼児	小学生	中学生	高校生	大人	合計	ボランティア	市外 (人)	組
4月 (25日)	115	662	316	37	3	753	1,886	10	166	692
5月 (24日)	134	717	217	17	4	846	1,935	14	257	765
6月 (24日)	148	726	176	0	0	840	1,890	10	233	771
7月 (27日)	187	901	360	38	7	1,124	2,617	16	346	1,008
8月 (25日)	108	825	353	54	1	1,001	2,342	11	404	851
9月 (23日)	136	756	208	31	3	906	2,040	10	301	756
10月 (24日)	171	734	180	13	1	872	1,971	15	236	810
11月 (23日)	139	600	119	7	12	754	1,631	37	222	673
12月 (23日)	79	572	166	20	4	673	1,514	5	159	603
1月 (23日)	133	749	145	10	4	862	1,903	13	212	790
2月 (22日)	96	553	131	11	5	650	1,446	13	174	603
3月 (24日)	105	719	199	25	8	802	1,858	19	262	728
合計 (287日)	1,551	8,514	2,570	263	52	10,083	23,033	173	2,972	9,050
月平均	129	710	214	22	4	840	1,919	14	248	754
1日平均	5	30	9	1	0	35	80	1	10	32

(令和6年度 菊川児童館 月別入館者数)

(単位：人)

	乳児	幼児	小学生	中学生	高校生	大人	合計	ボランティア	市外 (人)	組
合計 (249日)	1,571	8,062	2,475	148	57	9,586	21,899	157	2,197	8,725
月平均	131	672	206	12	5	799	1,825	13	183	727
1日平均	6	32	10	1	0	38	88	1	9	35

2 小笠児童館の運営

- ◎ 年間利用者数 19,325 人 (昨年度より 826 人増)
- ◎ 利用時間 午前 9 時 00 分～午後 4 時 30 分
- ◎ 休館日 第 1・第 3 日曜日・第 2・第 4 月曜日・第 5 日曜日と
翌日の月曜日・祝日・年末年始

《実践報告》

(1) 乳幼児親子対象事業

① 未就園児親子教室「みんなのひろば」

【対象】市内の 0 歳児～就園前親子

【日時】午前 10 時 00 分～午前 11 時 00 分

開催日	活動内容	参加者数	
		組数	人数
5 月 13 日(火)	うんどうあそび (1.8 ヶ月～対象) 講師:体育遊び教室 コッコロ	8 組	17 人
6 月 10 日(火)	リズムあそび (1.8 ヶ月～対象) 講師:リトミック にこにこ	9 組	20 人
7 月 8 日(火)	水あそび (お座りができる子～対象)	9 組	19 人
9 月 9 日(火)	リズムあそび (1.8 ヶ月～対象) 講師:リトミック にこにこ	11 組	24 人
10 月 30 日(木)	遠足に行こう セントラルパークにて	15 組	35 人
11 月 11 日(火)	うんどうあそび (1.8 ヶ月～対象) 講師:体育遊び教室 コッコロ	7 組	17 人
12 月 4 日(木)	クリスマス会 協力:子育て職員	12 組	26 人
1 月 13 日(火)	リズムあそび (1.6 ヶ月～対象) 講師:リトミック にこにこ	12 組	26 人
2 月 3 日(火)	うんどうあそび (1.6 ヶ月～対象) 講師:体育遊び教室 コッコロ	13 組	28 人
2 月 17 日(火)	うんどうあそび (1.6 ヶ月～対象) 講師:カワイ体育教室	11 組	24 人
3 月 3 日(火)	リズムあそび (1.6 ヶ月～対象) 講師:リトミック にこにこ	12 組	27 人
合計	11 回開催	119 組	263 人

(令和 6 年度 10 回開催 116 組 282 人)

② 水あそび

【対象】市内の 1 歳 (お座りが出来る子)～未就園の子

【日時】7 月中旬～8 月 (概ね毎日(土曜日・お盆時期は除く))

【場所】中庭ひろば (簡易プール使用)

【利用状況】7 月中 10 日間 41 組 78 人

8 月中 14 日間 61 組 141 人

(2) 小中高生対象事業

① 小学生チャレンジGO!

【対象】市内の小学生

【日時】毎月1回（4月～9月は除く）

開催日	活 動 内 容	参加者数
10月25日(土)	モルック体験・ハロウィンゲーム 講師：菊川モルックやろう会すいか氏、㊦3名	13人
11月8日(土)	カロム体験 講師：すいか氏、カロム講師2名、㊦1名	15人
12月13日(土)	クリスマス会 ～コミュニケーションゲーム、 ツリー作り・ハンドベル演奏～	20人
1月17日(土)	和太鼓演奏&体験会 講師：掛川太鼓演衆	33人
2月21日(土)	日産わくわくエコスクール 講師：日産自動車社員	54人
3月7日(土)	なわとび&レクリエーション 講師：運動遊び教室 WA0! 村田淳 氏	15人
合計	6回開催	150人

(令和6年度 開催回数12回 参加者227人)

② 小中高生ひろば

【日時】土曜日・長期休業（春休み・夏休み・冬休み）の午後1時00分～午後4時30分

【内容】小中高生の健全な遊び、仲間との関わりの場や居場所作り。

「土曜日おたのしみ工作タイム」（午後1時30分～3時00分）として簡単な工作を行った。

*小中高生ひろば：81日開催 1,953人参加

(令和6年度 69日開催 1,449人参加)

*「土曜日おたのしみ工作タイム」：38日開催 584人参加

(令和6年度 33日開催 307人参加)

*「新1年生入学おめでとうプレゼント」

令和7年4月7日（月）～27日（日）まで：40人

★土曜日、小学生が自由に参加できる工作タイム。小学生のやりたい、やってみようという気持ちを元に事前の申込み制ではなく、当日受付をして工作ができるように内容を立案し企画した。

自分の力で考えながら、作品を作り上げるようにし、職員や友人、仲間とおしゃべりしたり、試行錯誤しながら共に完成させる喜びを感じた。

子ども達との会話の中で、興味のあるもの、やりたいことを聞き出したり、また、会話の中で子どもの悩みや心配事を見つけて寄り添うことができた。

(3) どなたでも参加事業

① 自由来館

平日は乳幼児親子、土曜日・長期休校・休園中は幼稚園親子や小学生などが自由に過ごす場を提供した。幅広い年齢の子ども達、保護者が安全に過ごせるように配慮

した。職員は役割や任務を果たしながら遊びや相談を行った。館内貸し出しおもちゃの提供を行った。

＊館内ゲーム「さがしてGO！」は開館日に例年通り行った。

令和7年度年間参加者数は3,715人（令和6年度3,771人参加）

＊「おたのしみシアタータイム」（手あそび、読み聞かせ、ディズニー体操）

開館日に概ね毎日（2回）行った。

令和7年度開催回数は584回（令和6年度開催回数は498回）

② おりがみタイム

【日時】毎月1回 午後3時30分～午後4時

開催日	活 動 内 容	参加者数	
		組数	人数
4月23日(水)	「イチゴ」	2組	10人
5月28日(水)	「おたまじゃくしのペンダント」	7組	18人
6月18日(水)	「ぴよんぴよんガエル」	6組	23人
7月16日(水)	「かきごおり」 手あそび「かきごおり」	4組	14人
8月20日(水)	「みやくみやくおりがみ」	8組	41人
9月24日(水)	「ぶどう」	4組	19人
10月29日(水)	「おばけのぼけっと」 おりがみおみやげ「キャンディー」	2組	13人
11月19日(水)	「リンゴ」	6組	17人
12月17日(水)	「サンタさんバッグ」 おみやげおりがみ「プレゼント」	4組	17人
1月21日(水)	「うまの親子のタペストリー」	2組	9人
2月18日(水)	「おひなさま」	3組	17人
3月4日(水)	「幸せのチューリップ」	5組	19人
合計	12回開催	53組	217人

（令和6年度 12回開催 82組 281人）

③ 特別企画

【内容】季節の行事としてみんなで楽しい時間を過ごした。

開催日	活 動 内 容	参加者数	
		組数	人数
12月6日(土)	クリスマスコンサート ゲスト：掛川ウインドアンサンブル 中央公民館 多目的ホールにて	25組	94人
合計	1回開催	25組	94人

（令和6年度 1回開催 97人）

④ 絵本の貸し出し事業

＊年間貸し出し数 令和7年度貸し出し数 205冊（令和6年度貸し出し数 289冊）

＊購入本9冊

⑤ はじめまして！児童館

初めて児童館を利用される方に使用説明を行った。

令和7年度初来館者 147 組（令和6年度初来館者 56 組）

⑥ おもちゃ病院

【日時】毎月1回の土曜日開院（午前10時00分～11時30分）（10月を除く）

【内容】壊れたおもちゃの修理

開催日	参加者（おもちゃの数）
4月26日（土）	5組（8体）
5月24日（土）	6組（8体）
6月28日（土）	6組（10体）
7月26日（土）	4組（4体）
8月23日（土）	1組（1体）
9月27日（土）	7組（13体）
11月22日（土）	6組（9体）
12月20日（土）	4組（5体）
1月24日（土）	4組（6体）
2月28日（土）	5組（11体）
3月28日（土）	5組（10体）
合計	11回開院 53組（85体）

（令和6年度 11回開院 80組（132体））

（4）相談支援事業

① 子育て相談業務

【内容】子育て全般に対する相談窓口として、電話、来館にて相談に応じた。また来館者に積極的に声を掛け、多くの見守りの中で子育てをしているという安心を感じてもらえるように配慮した。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来館 （件）	9	6	9	7	7	6	6	5	7	8	7	12	89
電話 （件）	3	2	3	7	0	1	0	0	0	0	0	0	16

（子育て支援センター相談件数と重複）（令和6年度 来館 90 件 電話 30 件）

（5）支援事業

① 菊川市みらい子育てネット母親クラブの育成・支援

「小笠南地区のいちご会」

小笠南小学校区を拠点に活動を進めて会員相互の活動、地区全体の活動など幅広く活動した。

（6）地域連携事業

① 中高生ボランティア受け入れ

菊川市ボランティア体験活動受け入れ 延べ 25 人

- ② 施設見学および実習受け入れ
 ア 小笠北小学校2年生（7月4日(金)）
 小笠東小学校2年生（10月7日(火)）
 横地小学校2年生（11月27日(木)）
 内田小学校2年生（3月6日(金)）
 イ 岳洋中学校2年生職場体験学習 2人（9月24日(水)～26日(金)）
 ウ おおぞら認定こども園誕生会（11月28日(金)）
 小笠北認定こども園誕生会（12月19日(金)）
 エ 各見学および各実習受け入れに対してのオリエンテーション
 オ 講師との打ち合わせ
 カ その他
 明社協よりタオル贈呈
- ③ 担当者会議
 ア 子育て応援課、社協、両館長での事業報告及び検討会(月1回)
- ④ 菊川市子育て応援課
 ア 菊川市要保護児童対策地域協議会（乳幼児部会参加(月1回)）
 イ 児童館運営委員会(6月26日(木)）
 ウ 菊川市家庭センター相談業務打ち合わせ（7月30日(水)）
 エ 令和7年度児童館一般指導監査（11月18日(火)）
- ⑤ 菊川市学校教育課
 ア 菊川市3年次教職員研修（6月6日(金)）
- ⑥ 菊川市社会教育課
 ア 子ども読書活動推進協議会参加(年2回)
- ⑦ 菊川市健康づくり課
 ア 菊川市食育連絡会（年2回）
- ⑧ 菊川市社会福祉協議会
 ア 経営戦略会議及びブランディング会議(月1回)
 イ 児童館及び子育て支援センター職員実務会議(月1回)
- ⑨ 職員研修会参加

開催日	内 容	参加者
9月28日(日)	コーン・カップ人形講習会 「ウォールドルフ人形とワールドッカ展～柔らかな心の 寄り添って～」関連企画（百町森主催）	石川 岡本
10月16日(木)	館内研修 「ブランディングについて」	全職員
10月18日(土)	普通救急講習会（菊川消防署）	石川 岡本
11月11日(火)	要保護児童対策地域協議会研修 「子どもの行動と理解の支援について」 講師：小規模保育園 風かおる園長 鈴木竜太 氏	岡本
11月15日(土)	降矢なな講演会 「やまんばのむすめ、まゆ」の新しい絵本について 講師 降矢なな 氏（絵本作家）	岡本
11月20日(木)	コドモンカレッジ研修	石川

	読み書きが苦手な子に寄り添うための基礎知識 ～学童保育でできることはなんだろう～ 講師 言語療法士 関口 裕昭 氏	
11 月 29 日 (土)	つまみ細工研修 講師 小濱 美保 氏	全職員
12 月 3 日 (水)	接遇マナー研修	石川・岡本 山下・平野
1 月 21 日 (水)	接遇マナー研修	石川・岡本 平野
1 月 24 日 (土)	しずおかバーチャル特別企画 続・不登校の子どもに寄り添うこと (ZOOM にて) ～自己肯定感を育む～ 講師 加島文哉 氏	石川

⑪ 他の機関とのつながり

ア 児童館だより等配布(小学校・幼稚園・保育園・こども園・各関係施設)

⑫ その他

・取材依頼

(7) 安全管理

① 安全点検

ア 施設、固定遊具、玩具(危険個所や破損物)の点検

- ・職員による月 1 回の遊具点検
- ・消防設備点検(8 月、2 月)
- ・電気系統点検(5 月)
- ・床およびエアコン清掃(2 月)
- ・業者による遊具点検(8 月、3 月)
- ・年末大掃除
- ・外回り清掃(蝙蝠の糞、屋根の草、雨どいの水漏れ)
- ・業者による植木及び芝生の手入れ(年 3 回)
- ・遊具修理(遊具業者ナナミ)(9 月 16 日(火))
- ・児童館館内廊下ニス塗り(3 月)

② 安全指導

ア 児童館でのルールや遊具の使い方など事故防止のための指導を繰り返し行い、子どもたちに安全に遊べるための意識を身につけるように促した。

イ 館内はすべりやすい所があるので、注意して安全に遊べるように呼びかけた。小中高生ひろば開催時の卓球・サッカーゲームの準備は必ず職員が行った。開催時間帯はその場所で遊びを通しながら見守った。

(安全面確保のため乳幼児の立ち入りを制限した)

ウ 非常口通路の確保ができるように、靴はくつ箱に入れる。また廊下や室内に荷物や物を置きっぱなしにしないよう整理整頓を心掛けた。

エ 流行性の疾病が発生した時は、おたより等でうがいや手洗いなどを呼びかけ、発症時は児童館への来館を控えていただくなど館内にポスターを掲示し注意を促した。また発熱時など、来館を控えていただきたい場合は事情を丁寧に説明し帰宅を促した。

オ プレイデッキの補修工事に伴い、注意事項を掲示している。

③ 安全対策

- ア 来館者に挨拶をすることで不審者対策を行った。来館者カードを記入して頂き確認した。日常の見回り、声掛けを実施した。
- イ 初来館者には丁寧に施設の利用方法を説明した。(リーフレット配布)
- ウ 退館状況が確認できるように、来館者全員に帰る時に声をかけてもらった。
- エ 災害時の対応についてはおたより等で案内し、館内では災害対応マニュアルを掲示し、口頭説明や、避難訓練を行った。
(6月、8月、9月、10月、11月、12月)
- オ 地震に備え、卓球台・キッカーボードなど、使用しない時は安全ベルトで固定している。非常口通路の確保ができる様に館内の整理整頓を心掛けた。
- カ 長年使用している遊具は年月を確認して、業者(YSKIT)による破損や耐久年数を調査の上、職員で改善できるところは対応し、社協及び子育て応援課へも報告、修繕要求し安全を確保した
- キ 新型コロナウイルス感染症を含む流行性疾病の予防として、消毒(毎日1回(16:30~))を行った。
- ク 症状がある方に対しては、完全に治るまで来館を控えてもらった。

令和7年度 入館者数 (単位：人)

月	日数	乳児	幼児	小学生	中学生	高校生	大人	合計	ンティ (ボラ)	(市外)	組数
4月	25	84	422	402	71	4	513	1,496	0	144	448
5月	24	117	398	333	47	4	570	1,469	0	182	510
6月	24	134	475	418	14	0	617	1,658	0	198	536
7月	26	144	504	531	64	11	675	1,929	6	220	606
8月	26	120	531	504	58	14	749	1,976	8	346	671
9月	24	86	461	317	36	0	621	1,521	0	213	495
10月	25	134	418	351	52	2	610	1,557	5	153	514
11月	23	90	569	274	36	4	599	1,571	3	177	489
12月	24	109	572	249	17	1	654	1,602	1	286	561
1月	24	70	538	334	27	2	639	1,610	0	214	558
2月	23	64	457	241	13	2	550	1,327	1	156	461
3月	24	107	519	323	24	6	620	1,599	1	220	535
合計	292	1,259	5,864	4,277	459	49	7,417	19,325	25	2,509	6,384
月平均		104.9	488.6	356.4	38.2	4.08	618.0	1610.4	2.08	209.0	532
1日平均		4.3	20.0	14.6	1.57	0.16	25.4	66.1	0.08	8.59	21.8

(令和6年度)

	日数	乳児	幼児	小学生	中学生	高校生	大人	合計	ラン (ボ)	外(市)	組数
合計	249	1,388	6,420	3,335	186	34	7176	18,489	22	2,742	6,454
月平均		111.5	535.0	277.9	15.5	2.8	598.0	1540.7	1.8	228.5	537.8
1日平均		5.3	25.7	13.4	0.7	0.1	28.8	74.2	0.1	11.0	25.9

3 きくがわ子育て支援センター「たんぽぽ」

《実践報告》

(1) 子育て親子の交流の場の提供と交流の促進

① 自由来館

親子で遊んだり親同士情報交換をして、自由にゆったりと過ごす場を提供した。幼稚園・保育園児（3歳以上）には、小学生用貸出おもちゃの一部を提供し、遊びの幅を広げるよう配慮した。

② 0歳児親子教室「はじめての一步」

【対象】0歳児親子

【内容】はじめての子育てを、子どもとのふれあいや友達になった親子との交流を楽しむとともに、友達づくりや親の情報交換の場となるよう行った。

開催日	活 動 内 容	参加人数	
6月27日(金)	絵本講座 ～たくさんの絵本を楽しもう～ 講師 高木久直氏（走る本屋さん）	7 組	14 人
7月2日(水)	親子ヨガでふれあいましょう 講師 越水律子氏	5 組	10 人
9月25日(木)	ベビードダンス 講師 皆川友紀子氏	11 組	22 人
11月26日(水)	親子ヨガでふれあいましょう 講師 越水律子氏	14 組	28 人
1月26日(月)	ガチャカプセルおもちゃ作り ～いもむしのおもちゃ～	10 組	20 人
2月27日(金)	ベビードダンス 講師 皆川友紀子氏	11 組	22 人
合 計		58 組	116 人

(令和6年度実績合計 9回 106組 221人)

(2) 子育て等に関する相談、援助の実施

① 子育て相談業務

子育て全般に関する相談窓口として、電話・来館にて相談に応じた。また、来館者に積極的に声掛けをして話しやすい雰囲気をつくるよう配慮し、信頼関係を築き、何気ない会話の中から子育てに対する不安が少しでも楽になるよう努めた。

<相談件数>

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来館	3	4	6	3	0	0	0	0	0	0	0	0	16
電話	6	6	4	6	0	0	0	0	0	0	0	0	22

(児童館相談件数と重複)

(令和6年度実績合計 来館者 102件 電話 38件)

<相談内容> 抜粋

○ 発育不安・育児不安

- ・ 1歳9カ月になっても、なかなか歩かなくて不安。
- ・ 3歳児女兒、身長と体重の成長が緩やかで、母親が焦っている。
- ・ 5歳児女兒、サ行の発音が気になる。
- ・ 2歳児女兒、最近友達を押してしまったり、手が出てしまい目が離せない。

○ 家庭での心配事

- ・ 旦那の親と同居しているが、子育ての考え方の違いで言い合いになることもある。
- ・ 体が疲れて動かない。自分が休んで主人に任せてよいのか？人に任せて落ち込む自分が嫌。
- ・ 5歳児男児、園では困らせないようだが、家では痙攣をすぐに起こす。
- ・ 5歳児女兒、休日に出かけるとき園服を着るといって母親の言うことを聞かない。

○ 園での心配事

- ・ 年長男児、園から「最近落ち着かず、椅子に座ってられない。支援級も考えた方がよい。」と言われ、どうすればよいか悩んでしまう。

○ その他

- ・ 出産してすぐに血液型を知りたいが、どこに行けば検査をしてくれますか。
- ・ 母親が出産して2、3カ月。長女の保育園はどうしたらよいか。
- ・ 来年小学生になり、学童をどうするか悩んでいる。自分の子がやっていけるか心配。

② 菊川市健康づくり課主催の「食育連絡会」に参加した。

(3) 地域の子育て関連情報の提供

託児や子育て支援に関する情報(民間を含む)を集め、自由に持ち帰ってもらった。

(4) 子育て及び子育て支援に関する講習等の実施

子育てを楽しもう「子育てレッスン」

【対象】市内在住未就園児親子

【内容】親の子育て力を高める活動、親のリフレッシュ活動、子どもとのふれあいを
楽しむ活動を通して子育ての楽しさを実感した。

開催日	活 動 内 容	参加人数	
4月22日(火)	R1 ペットボトルキラキラウォーター	10 組	21 人
5月12日(月)	主食にもおやつにもなる 米粉のホットケーキ 講師 瀧本春奈氏	6 組	12 人
6月6日(金)	菊川児童館とのコラボ特別企画 「夏のおたのしみ会」 ゲスト ポコアポコアンサンブル(9人)	25 組	51 人
7月14日(月)	親子運動あそび	14 組	29 人

	～発育に合わせたあそびを楽しもう～ 講師 二俣祐子氏		
8月27日(水)	防災講座 ～家庭での備蓄品について～ 講師 株式会社 明治 管理栄養士 吉田綾乃氏	7 組	15 人
9月30日(火)	乳幼児の救急法 講師 菊川市消防署 救急係	12 組	27 人
10月23日(木)	菊川児童館とのコラボ特別企画 「秋のおたのしみ会」 ゲスト グリーンシトラス(5人)	24 組	51 人
11月10日(月)	みんなで行こう！消防署見学 講師 菊川消防署員(6人) 場所 菊川消防署	15 組	36 人
12月18日(木)	菊川児童館とのコラボ特別企画 「冬のおたのしみ会」 ゲスト アエル講座合唱団(16人)	26 組	56 人
1月28日(水)	菊川児童館とのコラボ特別企画 「ちびっこ節分」 ゲスト 水ようおはなし会(7人)	28 組	58 人
2月6日(金)	鍋不要。レンジで作る 豆乳ココアパンナコッタ 講師 瀧本春奈氏	14 組	29 人
3月10日(火)	親子運動あそび ～発育に合わせたあそびを楽しもう～ 講師 二俣祐子氏	15 組	31 人
合 計		12回	196 組 416 人

(令和6年度実績合計 12回 203組 463人)

＊制作遊び、各種講座、運動遊び、児童館とのコラボ企画等において、異年齢で楽しむ姿が見られた8組、47人の参加減となった。

(5) 地域支援活動の実施

移動子育て支援センター「すくすくひろば」

【対象】市内在住未就園児親子

【内容】各地区センターへ出向き、手遊び、おもちゃ遊び、歌、絵本、制作、ふれあいトーク等を通して子育て支援を行った。

地区センター名	回 数	参加組数	延べ人数
六郷地区センター	5 回	48 組	98 人
合 計	5 回	48 組	98 人

(令和6年度実績合計 8回 87組 186人)

(6) 職員研修

開催日	内 容	参加者
12 月 3 日 (水)	接遇マナー①	全職員
12 月 8 日 (月)	ターントクルこども館/焼津おもちゃ美術館・やいづ えほんと 施設見学	全職員
1 月 21 日 (水)	接遇マナー②	坂下

4 おがさ子育て支援センター「ひまわり」事業

《事業概要》

子育て家庭（これから子育てを始める方を含む）の家族の居場所・友だち作りの場・相談の場として活用していただき、安心して楽しい子育てが出来るように支援する。また、子どもたちの健やかな成長の支援ができるように子育て親子の交流の場の提供や講習会を開催し子育てに関する相談に応じる。

《実践報告》

（１）子育て親子の交流の場の提供と交流の促進

① 自由来館

親子や友だちと一緒に遊んだり、おもちゃを介して遊んだり子どもと過ごす場の提供をした。職員は様子を見ながら話しかけたり、子どもとのふれあいを楽しみながらお母さん達との距離を縮め、気軽に声をかけてもらえるような雰囲気作りを意識した。

＊館内ゲーム「さがしてGO!」開館日に例年通り行った。

年間参加者数は3,715人（令和6年度 3771人）

＊「おたのしみシアタータイム」（手あそび、読み聞かせ、ディズニー体操）

開館日に概ね毎日（2回）行った。

年間開催回数は584回（令和6年度開催回数 498回）

② コロコロタイム（申込制）

【対象】市内の3ヵ月～1才未満の親子

【日時】毎月1回 午前10時00分～午前11時00分

【内容】初めての子育てを楽しめるように様々な角度から情報を提供した。

開催日	活 動 内 容	参加者数	
		組数	人数
5月29日（木）	ベビーマッサージ&お昼寝アート	13組	30人
6月12日（木）	わんわん風リュック作り	13組	26人
7月 3日（木）	ベビーマッサージ&お昼寝アート	11組	24人
9月 3日（水）	親子ヨガ 講師：越水律子 氏	9組	19人
10月22日（水）	ベビーマッサージ&工作（ハロウィン足形） 講師：鶴見あいこ 氏 アエル合唱講座出張コンサート	14組	30人
11月19日（水）	フルーツサンドイッチを作ろう 講師：Patisserie Paff パティシエ 鷲山智士 氏	8組	17人
12月17日（水）	お正月のお昼寝アート（11種類） ＊フリータイムで受け入れ 11組23人	12組	24人
1月21日（水）	離乳食のすすめ方&工作（パクパクししまい）	12組	26人
2月18日（水）	親子ヨガ 講師：越水律子 氏	12組	25人
3月11日（水）	ベビーマッサージ&工作（ペンギンクラッカー）	13組	26人
合計	10回開催	128組	270人

（令和6年度 11回開催 121組258人）

★親子で子育ての初めの1歩になるように様々な角度から1時間枠の内容を考えた。前半はフリートークを取り入れて繋がり、話すきっかけを作ってもらうように企画した。お母さん達の輪と一緒に加わりながらどういう事に興味があるのか、どんな事に悩んでいるのなどアンテナを高くし情報収集に努めた。また今後も継続して来館してもらえるように声をかけた。後半は親のニーズや時季に合った事柄に対し、講話や工作を企画した。

③ ちびっこおたのしみ館 (申込制)

【対象】市内の未就園児親子

【日時】午前10時00分～午前11時00分

【内容】読み聞かせ、手遊び、工作などを通して親子のふれあいや友だち親子との関わりを楽しんだ。

開催日	活 動 内 容	参加者数	
		組数	人数
5月8日(木)	知育玩具～カラフル魚釣りごっこ～ ディズニー体操・呼名 大型絵本「きんぎょがにげた」 工作(魚釣り) パネルシアター&手遊び(さかながはねて)	11組	25人
7月16日(水)	たこさん水てっぼう&水遊び ディズニー体操・呼名 手遊び(水てっぼう) 工作(たこさん水てっぼう・風船ペンギン起き上がりこぼし) プールで水遊び	13組	28人
9月26日(金)	ちょこっと室内運動会(岳洋中学職場体験学習2人参加) ディズニー体操・呼名 ゲーム(①輪っか入れ②体動かし競争③紅白玉入れ④ビニールポンポン⑤パン食い競争(親))	14組	33人
10月29日(水)	ディズニー体操・呼名 手遊び(どんぐりころころ) 大型絵本(ハッピーハロウィン) 工作(ハロウィンバック) ゲーム(①ハロウィンボウリング②くもの巣にボール投げ) ハロウィンフォト(4種類)	12組	26人
12月10日(水)	避難訓練口頭説明 職員によるクリスマスハンドベル(きらきら星、赤鼻のトナカイ) 手遊び(おいでおいでぱんだのクリスマスバージョン) 大型絵本(さんかくサンタ) 工作(フェルトでクリスマスブーツバッグ) 手遊び(ジングルベル) パネルシアター(私のクリスマスケーキ)	14組	31人

	サンタさんトナカイ登場・プレゼント配り・写真撮影		
2月26日(木)	お店やさんごっこ遊び～サンドイッチはいかが？～ 大型絵本(おべんとうばこ) 手遊び(サンドイッチ) 工作(サンドイッチ作り)	14組	29人
合計	6回開催	78組	172人

(令和6年度 10回開催 117組 269人)

(2) 子育てに関する相談、援助の実施

① 子育て相談業務

子育て全般に対する相談窓口として電話、来館にて相談に応じた。また、来館者に積極的に声を掛け、多くの見守りの中で子育てをしている安心を感じていただけるように配慮した。

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来館 (件)	9	6	9	7	7	6	6	5	7	8	7	12	89
電話 (件)	3	2	3	7	0	1	0	0	0	0	0	0	16

(児童館相談件数と重複) (令和6年度 来館90件 電話30件)

＊「頭と心と体の講座」や「コロコロタイム」でのフリースペースで一緒に考え、共感したり、職員が寄り添いアドバイスを行った。気になる親子や継続した見守りが必要な親子はその後の来館時にも気にしながら声かけを行った。また、受けた相談については記録し職員間で共通理解、保健師や専門機関へ繋げて対応した。

<相談内容>

子どもの発達や健康について・療育教室や専門機関について・生活習慣について・食生活について・子どもの性格について・入保、入園について・こども園について・待機児童対策について・母親の悩み事について(自分自身のこと・同居の父母とのこと・夫のこと・近隣のこと・ママ友達のこと・自分の子育てについて等)

② 誕生会

【対象】どなたでも

【日時】年12回 午前11時00分～11時30分

【内容】お誕生日を祝い、親子で絵本やあそびを楽しんだ。

開催日	活 動 内 容	参加者数	
		組数	人数
4月24日(木)	誕生児(1人)・手遊び・絵本・しゃぼんだま	4組	9人
5月15日(木)	誕生児(1人)・手遊び・しゃぼんだま	1組	2人

6月19日(木)	誕生児(6人)・手遊び・パネルシアター・しゃぼんだま	15組	33人
7月17日(木)	誕生児(1人)・手遊び・パネルシアター・風船ペンギン工作	5組	10人
8月21日(木)	誕生児(3人)・手遊び・大型絵本・ふわりオバケの工作	11組	33人
9月25日(木)	図書館とコラボレーション 岳洋中学職場体験4人・図書館職員2人 誕生児(6人)・手遊び・パネルシアター・しゃぼんだま	7組	22人
10月16日(木)	誕生児(3人)・大型絵本・しゃぼんだま	8組	17人
11月20日(木)	誕生児(1人)・手遊び・パネルシアター・しゃぼんだま	7組	15人
12月18日(木)	誕生児(2人)・手遊び・パネルシアター・しゃぼんだま	7組	14人
1月22日(木)	誕生児(2人)・手遊び・パネルシアター	13組	28人
2月19日(木)	誕生児(1人)・手遊び・紙芝居・牛乳パック風船	13組	26人
3月12日(木)	誕生児(3人)・手遊び・スケッチブックシアター	7組	16人
合計	12回開催	98組	225人

(令和6年度 12回開催 140組 343人)

③ 菊川市要保護児童対策協議会

乳幼児部会に毎月参加し、情報を共有しながら支援を協議した。

(3) 地域の子育て関連情報の提供

① 子育て情報の提供

ア 子育て支援センターだより

イ 子育てに関する国、県、市からのお知らせ

ウ 託児情報・サークル情報など

エ 園の自由来園情報や入園のお知らせ

(4) 子育て及び子育て支援に関する講習会などの実施

① 頭と心と体の講座

【対象】市内の未就園児親子

【日時】毎月1回 午前10時～11時

【内容】在宅育児の親子が子育てのスキルアップのため、講師から話を聞いたり、共に作業をすることにより子育て時間を楽しんだ。

【場所】子育て支援センター・くすりん・菊川消防署

開催日	活 動 内 容	参加者数	
		組数	人数
4月16日（水）	足形アート(ふわふわうさぎ)&フリートーク	9組	19人
5月14日（水）	幼児期の必要な栄養とあたえかた 講師：江崎グリコ株式会社 栄養士、子供心理カウンセラー（2名）	14組	31人
6月11日（水）	(出前講座)災害への備え &写真キーホルダー作り 講師：菊川市危機管理課職員（2名）	10組	24人
7月9日（水）	人形劇「みんなあつまれ」 ゲスト：水ようおはなし会	10組	31人
8月27日（水）	(出前講座)図書館出張おはなし会 講師：小笠図書館職員（2名）	15組	36人
9月10日（水）	赤ちゃんを災害から守るお話会 &アンパンマン風ちょうちん作り 講師：江崎グリコ株式会社 栄養士、子供心理カウンセラー（2名）	10組	23人
10月15日（水）	ライフプランニング教室 「子どもの夢を叶えるお金のお話」 &プラ板キーホルダー作りとハロウィン手形 講師：ソニー生命保険(株) ライフプランナー大畑達哉 氏	12組	25人
11月7日（金）	(出前講座)みんなで行こう！消防署見学 講師：菊川消防署員	17組	38人
12月3日（水）	「クリスマスコンサート」 ゲスト：グリーンシトラスミュージック	22組	52人
1月14日（水）	人形劇「あぶくたった、にえたった」 ゲスト：水ようおはなし会	15組	38人
2月4日（水）	(出前講座)食育講座「幼児期の食事について」 &カップケーキの写真立て作り 講師：菊川市栄養士 赤堀汀 氏	15組	31人
3月4日（水）	ヤクルトの健康教室「親子の腸活について」 &缶バッジ作り 講師：ヤクルトの管理栄養士（2名）	17組	36人
合計	12回開催	166組	384人

(令和6年度 11回開催 136組 310人)

(5) 地域支援活動の実施

① 職員研修

開催日	内 容	参加者
9 月 28 日(日)	コーン・カップ人形講習会 「ウォルドルフ人形とウールドッカ展～柔らかな心に 寄り添って～」関連企画 (百町森主催)	石川 岡本
10 月 16 日(木)	館内研修 「ブランディングについて」	全職員
10 月 18 日(土)	普通救急講習会 (菊川消防署)	石川・岡本
11 月 11 日(火)	要保護児童対策地域協議会研修 「子どもの行動と理解の支援について」 講師：小規模保育所 風かおる園長 鈴木竜太 氏	岡本
11 月 15 日(土)	降矢なな講演会 「やまんばのむすめ、まゆ」の新しい絵本について 講師：絵本作家 降矢なな 氏	岡本
11 月 20 日(木)	コドモンカレッジ研修 読み書きが苦手な子に寄り添うための基礎知識 ～学童保育でできることはなんだろう～ 講師 言語療法士 関口裕昭 氏	石川
11 月 29 日(土)	つまみ細工研修 講師 小濱美保 氏	全職員
12 月 3 日 (水)	菊川社協職員研修「接遇マナー研修」	石川・岡本 山下・平野
1 月 21 日 (水)	菊川社協職員研修「接遇マナー研修」	石川・岡本 平野
1 月 24 日 (土)	しずおかバーチャル特別企画 続・不登校の子どもに寄り添うこと (ZOOM にて) ～自己肯定感を育む～ 講師 加島文哉 氏	石川